

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書（その1）

計画体系コード		5-3-1			事業名	札幌駅交流拠点再整備構想策定事業	
担当	市民まちづくり局都市計画部都心まちづくり推進室都心まちづくり課 比内 TEL211-2692						
全 体 計 画							
事業内容	持続的な都市の発展と将来を見据えた道都の玄関口としての拠点性を高めることを目的として、交通結節点機能の見直し・強化とともに、将来の北海道新幹線の札幌駅乗り入れを見据え、北5西1街区を含む札幌駅周辺の再整備構想を策定する。				<年度別の事業内容>		
					平成19年度 札幌駅周辺の課題の整理 平成20年度 再整備の方向性検討(現況・課題の整理、土地利用等) 外部検討委員会設置・運営等 平成21年度 外部検討委員会の運営 (再整備にかかる企画提案公募、事業計画案作成、パブリックコメント実施等) 平成22年度 再整備構想策定		
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容（決算）				平成20年度事業内容（決算）		
	平成19年度については、JR北海道との勉強会等を通じ、札幌駅周辺地区の経緯経過把握、今後の進め方検討、周辺交通環境・土地利用の問題・課題把握、バスターミナル再整備検討のための前提条件整理、交通処理上の課題整理を行った。				○現況・課題の整理 19年度に引続き、課題の整理を行った。 ○整備の方向性検討 周辺の土地利用、新幹線駅出入口の設置位置、バスターミナル再整備、南口駅前広場再整備、路面電車延伸時の対応等について、方向性を検討した。 ○交通調査 札幌駅周辺交通の課題解決や再整備にあわせた円滑な交通処理を実現するため、歩行者、自動車の将来交通動向予測を行い、交通面での現状の把握と再整備の方向性を検証した。 ○構想案策定委員会の設置検討 現状課題と再整備の方向性を踏まえ、学識経験者等からなる構想案策定委員会の設置を検討した。		
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成21年度事業内容（予算）				平成22年度事業内容（予算）		
	○構想案策定員会の運営 平成22年度の構想案策定に向け有識者などからなる構想案策定委員会を設置し運営する。 ○交通調査 昨年度の調査の結果から、想定される土地利用の交通面での課題の整理、検証を行う。						

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書（その2）

計画体系コード	5-3-1		事業名	札幌駅交流拠点再整備構想策定事業		
達成目標の状況						
項 目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)
札幌駅交流拠点再整備構想の策定	-	検討	検討	検討	策定	策定
市民・企業等との協働の状況（市民・企業等の参加、支援、協力の状況）						
■市民との連携、市民参加 委員会で提言案が策定された段階でパブリックコメント等の手法で市民参加、情報共有を図る予定。 ■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力] JR北海道との情報共有を行う。 [その他の協力](該当なし) ■市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当なし)						
評 価（ 成 果 ）			課 題			
平成20年度は札幌駅周辺地区で交通調査などの現状把握を行うなど構想案策定委員会設立の準備を進めつつ、平成19年度に続きJR北海道との勉強会を通じて、委員会の方向性について整理することで委員会設置準備が整った。			駅前通地下歩行空間、創成川通のアンダーパス連続化・親水緑地空間整備の実施や、北海道新幹線の札幌駅乗入れ、路面電車の延伸・活用検討等、札幌駅周辺に係る各種検討が進む中、それらを総合的に考慮したうえで、周辺地権者との調整を行い、再整備構想の策定に取り組む必要がある。			
今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向						
平成22年度の再整備構想策定を目指し、詳細な現況調査を実施するとともに、検討委員会を運営し構想案の策定に取り組む。						

(単位:千円)

計画体系コード	5-3-1		事業名	札幌駅交流拠点再整備構想策定事業		
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	0	8,000	10,000	4,000	22,000
	財国・道支出金	0	4,000	5,000	0	9,000
	財源内市の債	0	0	0	0	0
	財源内市のその他	0	0	0	0	0
	財源内市の一般財源	0	4,000	5,000	4,000	13,000
予算	事業費	0	8,000	10,000	—	18,000
	財国・道支出金	0	4,000	5,000		9,000
	財源内市の債	0	0	0		0
	財源内市のその他	0	0	0		0
	財源内市の一般財源	0	4,000	5,000		9,000
実績	事業費	2,835	7,560	—	—	10,395
	財国・道支出金	0	3,780			3,780
	財源内市の債	0	0			0
	財源内市のその他	0	0			0
	財源内市の一般財源	2,835	3,780			6,615
事業費の進捗率		(H19実績事業費+H20実績事業費+H21予算事業費) / (計画事業費)				92.7%
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)						
《全体》						
[19年度]						
[20年度] 平成20年度末に設置予定の構想案策定委員会は平成21年度に設置することになった。						
[21年度]						